

施工音低減や廃材抑制など、リフォーム向けフローリング床改修工法を開発

独立行政法人都市再生機構（以下、UR都市機構）とナオス・テック株式会社（以下、ナオス・テック）は、施工音低減や廃材抑制などを可能とする、リフォームに適した「フローリング用床張りシート施工方法」（以下、床張りシート施工方法）を開発いたしました。（特許出願済：2019年11月）




本工法は、賃貸住宅の維持・管理等を行うUR都市機構と、フローリング床改修における建材や施工のノウハウを有するナオス・テックが共同開発したもので、従来のフローリング床改修の施工方法と違い、「切って、張る」だけの簡便な施工方法になります。

これにより、施工音の低減、工期短縮、低コスト化、廃材抑制などの環境配慮への対応を実現できるだけでなく、ストック社会への転換によるリフォームの増加が予想される中、建設業界の職人不足にも対応した有益な工法として、広くご活用いただけるものと考えております。



既存フローリング床に張る特殊シート

□床張りシート施工方法の施工ステップ

①既存フローリング床の 平滑処理	②既存フローリング床に シート張り	③仕上げ・補修
<ul style="list-style-type: none"> ◆サンドペーパーを使用して、床の凹凸や小さい傷を補修。 ◆深い傷などにはパテを充填し、ペーパーで平面にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各現場に合わせてカットしたシートをフローリングに張る。 ◆床だけではなく、玄関框（かまち）や階段にも施工可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆シート接着後、既存の目地に沿ってカット、目地入れ。 ◆シートが破損した場合も、そのシートのみでの張り替えが可能でメンテナンスも簡単。 

【 本件に関するお問い合わせ先（報道関係者様向け） 】

独立行政法人都市再生機構 本社

技術・コスト管理部 技術調査課 電話：045-650-0810

広報室 広報課 電話：045-650-0887

□床張りシート施工方法の特徴

- ・「床張りシート施工方法」は、フローリングリフォーム工事における、コスト・工期・クレームなどの問題を解消する新たなフローリングリフォーム工法です。
- ・施工の基本工程は大きく分けて、「①下地処理⇒②シート張り⇒③仕上げ」の3ステップ。既存のフローリングを撤去する工程がないため、廃材を出さずに、工期の短縮、低コストでの施工が可能になります。また、「切って張る」だけの簡便な施工方法であり、音の出る機材を使用しないことから、リフォームに適した工法です。

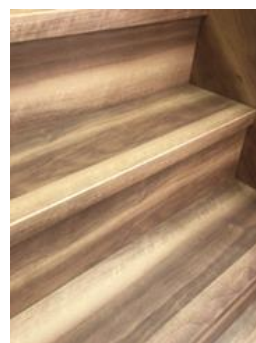
- 本工法の特徴
 - ・既存フローリング（遮音タイプ、床暖房も可）の上に施工可能
 - ・工期短縮
 - ・低コスト化
 - ・低騒音
 - ・廃材抑制
 - ・部分張替えなどメンテナンスが容易（補修も容易）

- ・本工法に用いるシートは、フローリング柄が印刷されたオレフィンシート（約0.2mm厚、凸版印刷株式会社の協力により開発）で、耐久性・耐水性に優れ、表面のデザイン性も高いため、既存のフローリング床の他、上り框や床見切り等の細かな箇所への施工に加え、階段のリフォームも美しい仕上がりになります。



床見切り材の改修例

- ・本シートの接着面の糊（株式会社オカノの協力により開発）は、研究と実験を重ねたことで、最適な粘着力を発揮し、施工性も高いものとなっています。平温での実験に加えて、床温度を上昇させ耐久性と粘着力を試験した結果、床暖房の入っているフローリングへの施工も可能となりました。



階段の改修例

※UR施設にて試験施工を行い、1年が経過しておりますが、剥がれなどの不具合は確認されておりません。引き続き、経過観察と検証を継続してまいります。

□床張りシート施工方法の技術提供

本工法については、必要な方々に広く技術提供を行ってまいります。採用をご検討される事業者様は下記までお問合せください。

- ・問合せ先：独立行政法人都市再生機構 技術・コスト管理部 技術調査課
email: gijutu-joho@ur-net. go. jp
- ナオス・テック株式会社 email: info@naosstec. jp

以 上